



インスピレーションになるろう

Weekly Bulletin

週報 つどい

クラブテーマ：「トモニイコウ」

第2680地区
洲本ロータリークラブ

事務所〒656-0025 洲本市本町5丁目4-25 第二大富ビル203号 TEL.(0799)22-8915
E-mail. sumotorc50@cup.ocn.ne.jp FAX.(0799)26-0101

例会：毎週火曜日12：30 三井住友銀行 洲本支店3F 会長：高鍋 直人 幹事：廣島 茂雄 広報小委員長：石村 健

第3143回例会 2018.11.20(火) Vol. 19

Rotary
Club of SUMOTO



「財団の父アーチC・克蘭フの物語」 松嶋 洋子 様

ホームページは sumoto-rc 検索

第3142回 2018

11/13 Report

出席委員会 (11月13日)	●先取補填者……………	0名
●会員総数……………	●本日の欠席者……………	2名
●出席必要会員数……………	●本日の出席率……………	93.94%
●本日の出席者……………	●先々週の修正出席率……	93.94%

会長の時間

会長 高鍋直人

ロータリーの歩み~その3~

日本にロータリー運動をもたらすきっかけを作ったのは福島喜三次 FUKUSHIMA Kisoji です。福島は1881年佐賀県有田町に生まれ、一ツ橋大学を卒業後三井物産に入社して、1905年に渡米し、1912年頃、ダラスの三井物産の現地法人サザン・プロダクツ社の支配人に就任しました。正会員として1920年まで、同クラブに在籍した最初の日本人ロータリアンである。一方で米山梅吉は1868年東京に生まれ、少年時代を三島で過ごしました。沼津中学を卒業後、家出同然に上京し、1881年に渡米してアメリカの大学を卒業しました。アメリカ滞在中シカゴ万国博の日本館で説明係を務めたことから、この万国博を訪れたポール・ハリスと顔を合わせた偶然も想像できます。帰国後浪人生活を続けますが、30歳で井上馨の紹介で三井銀行に入ります。そこで先進国から新しい金融制度を導入するプロジェクトに携わったことから頭角を現し、神戸、大阪支店長を経て、常務取締役、最終的には三井信託銀行の社長にまで出世します。そして、福島から協力を依頼された米山梅吉は財界の面々に声をかけ1920年9月1日に設立準備会が開かれ、同年10月20日、チャーターメンバー24名が集まり、銀行クラブで創立総会が開催され、東京クラブが誕生しました。なお、RIから正式に認証されたのは1921年4月1日、登録番号852です。初代会長には米山梅吉、幹事には福島喜三次、合計28名で、東京ロータリークラブが創立されました。福島は僅か二回例会に出席しただけで、1921年3月に大阪へ転勤になります。それを機会に、関西財界人の間にロータリーに対する関心が高まり、直接、RI事務総長チェスレー・ベリーと会談して、大阪クラブ設立の意向を伝えました。RIから、1923年2月10日付けで加盟承認され、登録番号は1349です。大阪クラブは、設立当初は月2回の例会でしたが、1923年8月からは、今橋ホテルで毎週開かれるようになりました。1923年9月1日、午前11時58分、突如として起こった関

東大震災によって、死者9万人、負傷者10万人、焼失68万戸、全壊1万1千戸という大災害となって、首都圏は壊滅的な被害を受けました。RIの対応は迅速で、震災直後の9月4日にはRI会長ガイ・ガンディカーから、「RIおよび全ロータリークラブは深い同情の意を表す。如何なる事であろうと、遠慮なく申しつけられたし」の励ましの電報が届きます。東京が壊滅的な状態であったため、大阪クラブが仲介の労をとり、福島幹事が「大阪ロータリークラブは、東京の三分の二と横浜のほとんど全域が崩壊した未曾有の災害に対して、日本国民に寄せられた暖かい同情に感謝すると共に、日本国民全体がこの不幸に向かって立ち上がるために勇気と行動と決意をみなぎらせており、救援活動も徐々に進み、大阪ロータリークラブ会員も救援活動に然るべく役割を果たしていることを、国際ロータリーを通じて、アメリカ及び他の国にお伝え願うことを希望します」という電報をRI本部に打電しています。9月10日にはサンフランシスコ・クラブより1,000ドル、翌11日にはニューヨーク・クラブから1,000ドルの義捐金が到着し、16日にはRI本部より大阪クラブに「電報を拝受しました。もし東京クラブが受取ることが不可能なら、大阪クラブが代わりに受取ってもらえるのか、ご連絡ください」という書状が届きました。その後世界中のロータリークラブから続々と義捐金が送られ、その合計は最終的に74,000ドルが送られ、その合計は最終的に42,000ドル(現在の物価に換算して約50万ドル)に達し、その数、合計16ヶ国、503クラブに及びました。東京クラブは特別委員会を設けて、慎重にその用途を検討し、木下産院の建設、小学校の備品整備、ロータリー・ホーム建設、殉職警察官の遺族に対する援助活動を行っています。1924年には大阪クラブをスポンサーとして日本で3番目の神戸クラブが、東京クラブをスポンサーとして名古屋クラブが創立され、更に、1925年には京都、1927年には横浜と順次クラブが増えていきました。



プログラム

「淡路グループ IMに向けて」 木村 一郎・IM実行副委員長



淡路グループのIMまで2週間を切ったので、当日の団取りを詳しく説明します。質問は最後にまとめてお願いします。

【説明】（?は検討課題）

11月25日（日）の動きは次の通りです。

9:45 三井住友銀行横バス出発 手配=横井

準備するもの（国旗、R旗、クラブ旗、PC、CD → 夢海遊のものを移動
点鐘、名札、テーマ旗—（SAA）=柴田

10:00 全員ホテルニューアワジに集合

入口立て看板 確認=ホテル

会場 鳳凰の間（会場整理）=長井、井口、寺岡

舞台正面 横断幕、国旗（下手）、R旗（上手）、（ロータリーロゴ）=廣島

舞台袖 下げ札（講演用、テーマ用、フォーラム用）の準備=ホテル

舞台：上手 ガバナー、下手（中央から）G補佐、実行委員長、会長（下げ札）

演台：中央（Rマークを貼る） 司会者、SAA の席

会場準備：会場への道順、会場（入口）配置図（総務）=長手、柳

立て札（来賓席、各クラブ席）を立てる=ホテル

10:10 リハーサル開始

すべて一通り行う 下記の本番通り

（進行シナリオ）=秦

（司会者シナリオ）=太田

11:30 昼食（お弁当+お茶）鳳凰の間Ⅲ=鶺鴒

12:00 来賓はロビー突当り左手奥の席に案内。立て札?（接待）=番所、戸田

（コーヒーはその場で各自支払、お茶、水は?）

12:14 洲本ICへ迎いのバス（交通案内）=横井（11:10三宮発12:14洲本IC着）

13:00 登録受付（登録・受付）=木戸、岡田、寺内弘子

13:30 第1部本会議 開会（司会）太田

点鐘（ガバナー補佐）森崎

国歌「君が代」斉唱（リーダーなし）CD操作=山田

ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱（ソングリーダー登壇）=寺岡（指揮棒）

開会のことば（IM実行委員長）=高山

来賓紹介（ガバナー補佐）=森崎

参加クラブ紹介（ホストクラブ幹事）=廣島（登壇）



来賓ごあいさつ (ガバナー) = 矢野宗司様
 歓迎のことば (ホストクラブ会長) = 高鍋
 主催者あいさつ (ガバナー補佐) = 森崎

舞台の配置転換=長井、井口、寺岡

舞台：下手 (下げ札) PG安平和彦様 演台は上手?

スクリーン、プロジェクター、PC準備=廣島 (パワポは前もって拝受する)

- 14:15 講演「日本ロータリーの100年を振り返って」(司会)=太田
 ~ロータリー変わり行くもの、変えてはいけないもの~ = PG安平和彦様
 司会者より講師プロフィール紹介
- 15:15 休憩 (バックのコーヒー準備?)
 フォーラム用に舞台転換 (会場整理) = 長井、井口、寺岡
- 15:30 フォーラム「ロータリーに入って感動したこと、あるいはがっかりしたこと」
 下手：中央より (コーディネーター) = 不動、(タイムキーパー) = 長井
 パネリスト (上手より) = 洲本RC 山田由季子、あわじ中央RC 児玉和也
 津名RC 上河護、淡路三原RC 太田雅之、南淡路RC 安部則行
- 16:30 舞台転換 演台のみ (点鐘準備)
- 16:35 まとめ (アドバイザー) = PG中村
 次年度ガバナー補佐紹介 (ガバナー補佐) = 森崎 (自席より登壇)
 次年度ガバナー補佐ごあいさつ = 川端英雄 (津名RC) (自席より登壇)
 閉会の言葉 (ホストクラブ会長エレクト) = 鶴飼
- 16:55 点鐘 (ガバナー補佐) = 森崎
 3階シーサイドへ移動 (会場整理) = 鶴飼、木戸
 会場 (入口) 配置図、立て札 (A~K) 席順決定 (中村PGに相談)
- 17:10 第2部懇親会 開会 (司会シナリオ) = 舩田
 ごあいさつ (ガバナー補佐) = 森崎
 乾杯発声 (ガバナー補佐会代表) = 松井英樹 (東播第3グループ、小野加東)
 会食及び懇談 (席の名前の紙はホテルが準備：確認)
 会食はテーブルビュッフェ形式 (空いたテーブルにホストとして入る?)
 アトラクション (打越元久様：歌手、米穀店主 淡路市志筑) = 廣島
 ロータリーソング「手にてつないで」CD操作 = 山田
 閉宴のことば (IM実行副委員長) = 木村
- 19:00 終了 (予定) (高速バス：洲本IC 19:06、20:06の三宮行きあり)
- 19:10 お見送り = 全員でお客様を見送る
- 19:30 お疲れさま会 クラブ会員

記録誌について

予算が残った場合、ガバナー補佐の号令で記録誌を編纂する (広報・記録)
 = 藤岡、石村、坂本竜 (写真、ビデオ撮影、録音?) = 藤岡

【質疑応答で浮上した検討課題】 (主なもの)

1. バスで来る人 (約10人) は全員、洲本ICに来て頂き、迎えのバスに乗ってもらうことになっている。が、外から来る人にとっては、洲本といえば洲本バスセンターであり、バスセンター行きは本数も多い。迎えのバスをバスセンターに寄らせる等、検討すべし。
2. 第2部懇親会の出席人数を把握しておいた方がよい。テーブル配置 (来賓席があつて残りはクラブごと着席するのか等) を詰めた方がよい。
3. 記録誌の予算は別途、取っていないのか? 安平PGが話をされるのだから、何か手渡せるものを作った方がいい。関連して、講演等の原稿をデータで頂けるよう講演者、パネリスト等をお願いしてほしい



- ソング それでこそロータリー
- ゲスト 三井住友銀行 常務執行役員
高田 厚 様 (神戸ロータリークラブ)
三井住友銀行 洲本法人営業部長兼洲本支店長
池田 俊亮 様

幹事報告

幹事 廣島茂雄

1. ガバナー事務所より
 - ・ 第 11 回 RYLA 研究会のご案内
2. 淡路グループより
 - ・ 淡路三原RC・南淡路RC・あわじ中央RCより週報を拝受
3. 当クラブより
 - ・ 津名ロータリークラブ 50 周年記念式典に出席してきました。
 - 洲本ロータリークラブからの出席メンバー
中村バスターガバナー、森崎ガバナー補佐、
舛田ガバナー補佐随員、高鍋会長、廣島幹事
4. その他
 - ・ 脇町RCより週報を拝受

委員会報告

- ・ 役員指名委員会 (藤井委員長) 本日 第 1 回指名委員会開催
- ・ 親睦活動委員会 (舛田委員長) 旅行アンケート (本年は日帰りバス旅行 3 コースから決定)



お誕生日祝 鵜飼君

次週のプログラム

移動例会 職場訪問
「淡路じゃのひれアウトドアリゾート」

ニコニコ会計報告

- ・ 高田常務、池田支店長様、ようこそ洲本RCへお越しいただきありがとうございます。 高鍋直人君
- ・ 神戸ロータリー高田厚様、三井住友銀行、池田俊亮様、ようこそ洲本RCへ 廣島茂雄君
- ・ 森崎AG、廣島幹事、ありがとう。 中村尚義君
- ・ 神戸RC高田様をお迎えして。 柴田拓二君
- ・ 三井住友銀行、高田常務様、池田部長様、ようこそ。 石村 健君
- ・ 三井住友銀行、高田常務様、池田部長様、ようこそ。 不動正章君
- ・ 横井さん、大変お世話になりました。ありがとうございます。 不動正章君
- ・ 神戸RC高田様より 平素は洲本支店が大変お世話になりありがとうございます。支店長の池田は確りやっておりますでしょうか？少し心配になり見に参りました。今後とも宜しく願い申し上げます。 ぐ 挨拶

本日合計	13,000円
今年度累計	295,000円
目標	500,000円
達成率	59.0%

キラキラ会計報告

- ・ 結婚祝いをいただいて。 岡田雅博君
- ・ 大変恐縮ですが25日のIM、仕事が立て込み出席できそうにありません。そのお詫び。 坂本竜之介君
- ・ 職員旅行の松茸狩りで松茸を見つけました。 石村 健君
- ・ 卓話の時間をいただいて。 木村一郎君

本日合計	5,000円
今年度累計	105,000円
目標	200,000円
達成率	52.5%

